



P. A. キリワンデニヤ (Dr. P. A. Kiriwandeniya)

会長

サナサ保険会社 (スリランカ)

ウェブサイト: www.sicl.lk

キリワンデニヤ博士は、スリランカにおけるサナサ (SANASA) 運動 (注) の創設者で先見的なリーダーであり、アジアにおけるマイクロファイナンスとマイクロクレジットの分野で多大な貢献をしてきた。そのコミットメントと献身はアジア地域内では伝説となっている。現在はサナサ保険会社 (Sanasa Insurance Company Limited) の会長であり、SANASA グループの複数団体の会長職も務める。

博士は、ウィドヨーダヤ (Vidyodaya) 大学で社会科学の学位を取得した後、教師として職業人生を開始し、その後はサルボダヤ (Sarvodaya) 運動の教育担当ディレクター、国家遺産 (National Heritage) プログラムの副ディレクターとして働いた。アジア・クレジットユニオン連合会 (ACCU) 会長、国際協同組合保険連合 (ICMIF) のアジア・オセアニア協会 (AOA) 副会長、スリランカの地域開発銀行である人民銀行のディレクター、全国協同組合経営研究所およびスリランカ全国協同組合協議会の会長など、複数の重要な役職を歴任した著名な専門家である。

また、そのリーダーシップが認識され、キリワンデニヤ博士は、人民銀行会長、マイクロファイナンスに関する大統領顧問などに任命された。その知識と経験は、全ての南アジア諸国や一部のアフリカ諸国、米国、日本、ヨーロッパを含む全世界に及んでいる。

1978 年は、キリワンデニヤ博士がサナサ運動を創設した節目の年であった。その後永きにわたり、博士の先導の下で運動は拡大を続けた。キリワンデニヤ博士のビジョンと実践的なリーダーシップにより、サナサ開発銀行 (SANASA Development Bank Ltd.)、倭約信用協同組合連合会 (Federation of Thrift & Credit Cooperative Societies Ltd.)、サナサ教育キャンパス (SANASA Education Campus)、サナサ保険会社 (SANASA Insurance Company Ltd.)、サナサ技術開発 (SANASA Engineering and Development Co. Ltd. (SEDCO))、およびサナサ・コンシューマー・プロデューサー・アライアンス (SANEEPA) のグループ各社が設立された。

(注) サナサ(SANASA)とはスリランカのシンハラ語で「倭約・信用・協同組合」の頭文字をとったもので、同国の約 8,400 の倭約信用協同組合からなる運動全体も意味する。